

カンダにご縁のあった方にお届けします！

第21号

発行日：2009.8

# 酢豚に「パイナップル」



## 異業種の奥深さ

この記事は、営業部の「斉藤 一路」が担当しました。

社員紹介



こんにちは。  
暑い日が続く中、皆様どうお過ごし  
ですか？  
新潟は未だに梅雨が明けません。  
早く気分も景気もぱあーっと明るく  
なりたいものですね。  
さて、先日、陶器の産地へ行ってき  
ました。  
今まで地場のステンレス等の工場は  
見たことがあります、陶器工場を  
見るのは初めてで、大変勉強になり  
ました。  
せっかくですので、今回はそのとき  
見てきたことを、簡単に紹介いたし  
ます。

①材料 粘土は丸い板状になってい  
ました。



②土練り  
土練機という機械で空気を抜きなが  
ら練り上げます。  
写真は機械から出てきた状態の形状  
です。



③成形 全自動の機械です。



②を数センチ  
の厚みにカッ  
トし、回転す  
る下の型に入  
ります。

あっという間に丼の形になりました。



この後、  
④素焼き  
⑤絵付け  
⑥釉薬付け  
⑦本焼き  
の工程を経て  
⑧完成  
となります。  
以上、ざっとおおまかな工程になりま  
すが、この各工程も作るものによっ  
て色々なやり方があり、陶器の奥深さを  
垣間見た気が致しました。

こんにちは、業務部の鳥  
本と申します。  
1971年1月21日生まれの、  
38歳になります。  
ついこないだまでは、も  
う2人、生まれ日の同じ人  
がいたんですよ。  
びっくりです！  
これから暑い時期になり  
ますね、私は週末になる  
と、映画をよく見ます、  
この頃ではエアコンを付  
け暗い部屋でコーヒーか  
たてにポテチをポリポ  
リ。



最近では、  
海外ドラマ  
にはまって  
まして、  
「HERO  
ES」「LOST」「B  
ONES」「スーパー  
ナチュラル」など  
ですが、ちょっと「グロイ」  
場面もありますが、お勧  
めです。  
ところで、みなさんは洋  
画を見る時は、字幕・吹  
き替え、どちらで見ま  
すか？  
たまに、吹き替えのほう  
が楽だと言う人もいま  
すが、ぜひ、字幕で慣  
れて見てほしいです  
ねー。

株式会社 **カンダ**  
KANKUMA 会社

〒959-1272  
新潟県燕市杉柳912  
TEL:0256-63-4541 (代表)  
FAX:0256-64-2960  
e-mail:kanda@kankuma.co.jp  
http://www.kankuma.co.jp/



# 「フレイクタイム～」

この記事は、営業部の「奥村 耕一」が担当しました。

◆ アスファルトが焦げる匂いを嗅ぐたび、少年の頃のあの思い出が蘇りますね

日本の夏の食べ物と聞いて、皆さんは何をイメージしますか？

スイカ？冷やし中華？

それとも海や祭りの定番のかき氷？

いずれにせよ、冷たいものを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか？

しかし、私の中では、

**夏といえば断然「カレーライス」**です。

老若男女問わず、日本人はカレーが大好き。

高級料理から地元の定食屋さんまで、カレーがメニューにないお店の方がなくらい、愛されている食べ物です。

さて、ちょっと高級そうなお店で頼むカレーライスは、カレーとライスが別の器で出てくることがあります。



カレーが入っているあの容器、なんだかアラビアンナイトにでてきそうな形をしていませんか？元々日本にあった形とは思えませんよね。

**では、ここで問題。**

カレーのルーが入っているあの器、元々どの国で使われていたのでしょうか？

5、4、3、2、1...

**それでは正解です。**

あのアラビアンナイトのランプみたいな形の器、実はイギリスから日本に伝わったものでした。

あの魔法のランプみたいな器はイギリスのソースポットだったのです。

明治時代に洋食が日本に伝えられたときに入ってきた器です。

ちなみに、イギリスではカレーをソースポットに入れる習慣はありません。

カレーライスの発祥はインドですが、カレーライスを日本に持ち込んだのは当時インドを植民地としていたイギリス人。

ですから、たまたま同じイギリスから入ってきたものを、日本人が勝手にアレンジして組み合わせたものだったのです。

なにしろ、「ベースボール」に対して「野球」で勝負して勝つくらいの民族ですから、そのくらいのアレンジができたんでしょうね。



## わいと利用しています

この記事は、業務部仕入課の「鴨井 豊」が担当しました。

**道の駅って知ってますよね！**

ご存知ですよ！？道路にある駅のことを。

ちょっと調べてみたところ、新潟県内にある道の駅の数は全34箇所。

結構くまなく有るものです。

その中で、地域物産販売施設を備えるのは30箇所。

レストランは25箇所。 宿泊施設が6箇所。 温泉保養施設が9箇所。 キャンプ場は2箇所。 公園は24箇所。

そのほか、展望台＝8箇所。 子供広場＝13箇所。 運動場＝3箇所。 美術館博物館＝8箇所。 劇場舞台＝6箇所。 体験工房＝7箇所。

…こうして並べてみると、何でもありの、まさに“ふれあいの場所”ですよ。

ということで、私も家族とドライブをかねて、休日、**道の駅めぐり**をしました。

大人は物産販売店で買い物＆足湯に浸かったり、子供は公園で遊び回ったり。

その土地土地の道の駅によって、施設の内容がさまざま、新発見や新体験をしたり、心を癒される所があったりと、これが意外に？ けっこう楽しめました。

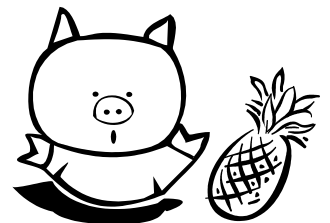
(運転もけっこう疲れましたがね)



そうそう、私の自宅から車で10分位の所にも“国上”(クガミ)という道の駅があるので、

**子供を連れて道の駅の公園**に月に2～3回は遊びに行きます。

みなさんも道の駅を通り掛かったら、ぜひ立ち寄ってみてください。けっこう楽しいかもしれませんよ？



## 酢豚に「パイナップル」

カンダにご縁のあった方にお届けします！



株式会社カンダ

〒959-1272

新潟県燕市杉柳912

(流通センター入口)

TEL: 0256-63-4541 (代表)

FAX: 0256-64-2960

e-mail: kanda@kankuma.co.jp

http://www.kankuma.co.jp/

ホームページもご覧ください  
<http://www.kankuma.co.jp/>